

多職種での情報共有・連携の体制を 地域みんなで考えよう

初めての参加も大歓迎です！多職種で楽しく話しましょう！

昨年度の3回ワークショップでは、志木市にかかわる医療・介護・福祉の専門職のみなさんが「多職種間における連携の課題」を話し合い、さらに「①入院時連携、②退院時連携、③医師との連携」に分けて、意見を掘り下げました。今年度は、昨年度出していただいた課題を踏まえながら、事例等を通して、現場で実践できる解決策を探っていきたいと思います。職種や職場が異なる方々と考え方を広げる機会にもなります。お気軽に、そして、ぜひ積極的にご参加ください！

2019年9月6日（金） 19：00～20：30
志木市民会館パルシティ 2階 203連合
(志木市本町1-11-50)

※駐車場は台数に限りがあり、有料となりますので、予めご了承ください。
(駐車料金：30分以降1時間おきに100円となります。)

●対象者 志木市にかかわる医療・介護関係の各職種の方

●参加費 無料 定員 100名 (お申し込み順)

◆◆講師・ファシリテーター 川越雅弘氏◆◆

(埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科兼研究開発センター 教授※)

Contents ～ 内容 (予定) ～

➤ ミニ講話

「入退院支援に求められていることとは何か
～医療職と介護職が共通理解をするために～」

講師：川越雅弘氏

➤ グループワーク (多職種のグループで話し合います)

事例を通して、入退院時支援の課題を考える

➤ まとめ及び今後の課題

※ 川越雅弘先生プロフィール

大阪大学工学部卒、大阪大学大学院工学研究科応用物理学専攻修了。

日本医師会総合政策研究機構、国立社会保障・人口問題研究所室長を経て、現在は埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科兼研究開発センター教授。

地域包括ケアシステムや医療介護連携、生活支援体制整備等のアドバイザーや人材教育等に携わり、厚生労働省や自治体での各種委員やアドバイザーを務めている。

主な著書：「多職種協働ケアマネジメントの推進に向けて」「地域包括ケアシステム構築に向けた医師／医師会の役割—超高齢社会の到来を見据えて—」「ケア提供論—多職種連携に焦点を当てて—」他多数。

お申込み...

志木市役所 長寿応援課 齊藤まで
メール又はFAXにてお申込みください。

tyoju-ouen@city.shiki.lg.jp

お問合せ... (キャンセルのご連絡)

048-473-1111 (内線2424)

<企画・運営>

志木市在宅医療介護連携代表者会議委員

医療介護連携ワークショップ 参加お申込み

メール、またはFAXにてお申込みください

FAX ☎ 048-471-7092 (送信票なしで送付ください)

e-mail tyoju-ouen@city.shiki.lg.jp

恐れ入りますが、

8月30日（金）までのお申込みにご協力ください

お申込日 月 日

所属団体 施設等名称		
(ふりがな) 代表者氏名		
職種・部署		
E-mail	@	
電話番号☎		
同行者 2	氏名	職種
同行者 3	氏名	職種

※同行者が書ききれない場合は別紙（任意）を追加してください。

[会場案内]

志木市民会館パルシェイ

〒353-0004 埼玉県志木市本町1-11-50
tel : 048-474-3030

アクセス 東武東上線志木駅東口
徒歩/約15分
バス/のりば②③④ 約7分
「富士新道」下車より徒歩約2分

